役者評判記

チ13
3851
20

文政
己丑

役者内百番

乾
上

乾
文 13
1699
18

門 チ 13
チ 3851
巻 20

役者内百番

藝品定

系大坂之巻見縁

顔見世の張ひ紙暮やふらくと

高砂七番 竹善ゟ遍照寺も亀屋も

高砂乃

心関寺 代ゟ其名も 加茂 三井寺と

見貫役者と唱も

鉢ひ 女郎花や 白髭の老人まで

永島 義経 弱ゟ 鞍馬の天狗 ゟ

大坂戸ゟ 蛾眉 蚊麻もあく 鵜

嶽辺の契ひ 金剛 螢丸 ゟ

かつ〳〵 見物ゟ 安宅も人の 山姥まで

今日ゟ 邑義 長刀ひと大入の張紙

[illegible]も場も巻尾の粧い錦本

[illegible]の服 猿蟹の揚貴妃にゆびぬき

産附は糸色の役者も羅宇小一倍

三輪と入る 邯鄲の枕とろろ

住吉見い入る見物も面白く禁裏の

爰とりん原公地ゆく 巻に老

役者の玉の井 玉貴と 々鳥ぐ

巻子の沢都ち加藤 雑波も

閑運の毋の歳巻[illegible]場く 斑女 少そ

入る 伝保山 大江山 道成寺 乃

達入ゆく 金札 兼平 の上り[illegible]

元 百万 両乃 藏入り

[illegible]大坂大巻[illegible]

小例大巻[illegible]

同 当例大巻[illegible]

大坂[illegible]

能の巻[illegible]

○見巻[illegible]

△[illegible]

▲[illegible]尾兼平別頭

無類 [illegible]村[illegible]

小例

▲数 巻頭

左 至上吉 市川団蔵 同住 [illegible]

右 上上吉 [illegible]風 [illegible]寛 角ノ住

▲[illegible]

至上吉 [illegible]

上上吉 小川[illegible]

やぐら　やぐら一重うつぶせ　弥生座　上上吉高　中村千蔦　角ぐ

又七の弟の時代の名ぐ　中山新九郎　小ぐ　上上吉高

義の仕ぶりハ一流にて　三福　上上吉高　市川助十郎　角ぐ

役者の結ぶみ　木綿　上上吉高　中村歌七　角社

ぬつと出さ　邑蕉　上上吉高　岡元

大分ひろ　岩井三郎　上上吉高　市川鬼丸　小ぐ

義経付いたれ　清緒　上上吉高　大谷紫友　△

そこそこと　蘭助　上上吉高　雛助　角ぐ

ぶぶぞ　雲山　上上吉高　坂東彦三郎　岡元

中ぐ　深雪　上上吉高　岩井三郎　角元

お名ぶ　義経　上上吉高　市川重忠郎　小ぐ

御殿の　大般若　上上吉高　岩井三郎　角元

稲山　△　上上吉高　中村芝雀

お三人　白糸　上上吉高　浅尾新平　岡元

浅尾　浅尾八百蔵　岡元

いづれ　野雀　上上吉高　中村弥長　角ぐ

中村　中村仲市　岡元

所長　小仲次　角社

うつ　奇石　上上吉高　中村浅尾平郎　小ぐ

上上

嵐徳松 角社
市川孫三郎助 同社
大谷友右衛門 小ぐん
市川猿蔵 同社

上上 沢村源平山
上上 小川多左衛門同
上上 沢村長五郎同
上上 坂東国蔵同
上上 嵐吉右衛門同
上上 中村雀次同
上上 中山雷蔵同
上上 中村川蔵同
上上 嵐璃寛郎同
上上 浜尾竹七同
上上 中村市次郎同
上上 大谷友右衛門同
上上 相の谷亀八同
上上 嵐万吉同
上上 大谷四郎七同

上上 浜尾中郎右
上上 中村長蔵同
上上 尾上彩平同
上上 嵐猪蔵同
上上 嵐九三助同
上上 市川猿蔵同
上上 嵐市郎同
上上 嵐鶴郎同
上上 嵐璃助同
上上 嵐寿八同
上上 嵐万蔵同
上上 市川団之助同
上上 中山国助同
上上 嵐寿太郎同

五役巻物
功上上吉 中山文七
辛切あるまあるぐるぐるぶるぶるの舎利 舎利
嵐東蓋 △ 金蔵

実悪巻物
功上上吉 ▲実悪獣役ぐるぐる部
ぐるぐるぶるぶるぶ

上上士　欲役ゆへとゞこのたる　中村東義　小ぐい　出張
上上士　立役ゆへ　三枡松又帝　角左　呉服
上上　兼巻いろ　市川市橋　角左　車僧
上上　宇都とゆへ　中山作義　角左　羅宮門
上上　ぢゆう　中村のおつゝ　松山後
上上　仕中ゆへ　片岡長蝶十郎　角左　阿清
上上　義のこゝろ　市川新四郎　小ぐい　茶紙洗
上上　尾上信三帝　角ぐい
　　出ゝゝ　萩野伊左帝　小ぐい　梯丸
　　出ゝゝ　坂東鶴之丞帝　角ぐい
　　大義方九帝　角左

浅尾国九郎　角左
沢村其市　角左
嵐東義　△
出ゝゝ　出ゝゝ　出ゝゝ　

▲第女歌之部

上上吉　澤村國吉命　田村
近けれハ高き夫えのつぐ
上上吉　藤川安吉　稀本
ぞふたたも校ぶりのよう
上上吉　嵐富三郎　角左
ふれのおうのハたよりよ
上上吉　嵐藤光　小久
女郎やくゝ　一校改　女郎巻
上上吉　中山一徳　角左
ちゝぐ関とこへてまさ
上上吉　濱尾勇次郎　日左
ふるうちうるうるしん
上上吉　澤川路之助　形夜
三味ゝ三國一の武へうよ
上上吉　中村歌女　日左
ふるわどすぐこゝこれいか
上上吉　嵐吉之助　橋川
△

風信へ去ら
上上　嵐三郎　橋子校
はれ若ゆゝ
上上　嵐雲　通小間
久しぶりで
上上　濱尾勇校　三井吉
ぞこゆうゝ
三枡おのゝ
上上　澤川吉之助　杜鵑
中村まつ
上上　濱吉　松限
あのゝ
上上　澤村歌吉
中村松三郎
上上　嵐小彦
嵐富三郎
尾上栄次郎
みゝゝ
上上　濱吉

上上

嵐寛三郎　角力
嵐富次郎　口上
祇園の小番　口上
中村源之助　あづま
中村雲代　口上
中村松次郎　口上
中村しのぶ　口上
坂東玉三郎　あづま
嵐璃寛　あづま

上上

ワキ
上上吉
嵐かのふ　あづま
嵐璃寛の仕ぶ　あづま
中村松江　ゆづり
中村梅乃　関寺小町
坂東玉三郎　一部乃後の部

上上

上上吉
嵐璃寛の仕ぶ　あづま
中村松助　角力
中村松助　あづま

上上

お二人りきまうの部
濱尾友蔵　井筒
坂東玉三郎　あづま
嵐川勝次郎　口上
濱尾吉三郎　口上
濱尾重蔵　口上
沢村長右衛門　ゆづり
どれも後くの後者の
濱尾延之助　ゆづり
中村源之助　口上
中村鍵之助　口上
濱尾源之助　口上

上

市川猿次郎　ゆづり
市川竹之丞　口上
市川彩蝶　口上
市川猿蔵　口上
市川和義　口上

市川猿次郎　口上
濱尾延次郎　口上
坂東玉三郎　口上
中村友右衛　口上
坂東彦三郎　口上

一 市川海老蔵 中ノ丸八十文帝 角
一 濱尾政吉 は 一 嵐市之帝 角
一 濱尾亀之助 は 一 嵐秀吉 は
一 沢村乙吉 は 一 嵐三吉 は
一 沢村政吉帝 は 一 大谷竹之助 は
一 沢村徳吉帝 は 一 嵐寛之助 は
一 嵐吉蔵 は 一 中村力蔵 は
一 中村雀助 は 一 中村逸之介 は
一 中村金之助 は 一 中村若之介 は

▲頭取之部

坂東國五郎 ぬがん
濱尾常吉帝 は 社
大谷万次帝 南ぐん
坂東國五帝 は 社
相馬若達帝 角社

上上吉 ▲ 巻 柚
濱尾頭十帝 ゆがん
いのうえ

上上吉 ▲ 別座之部

中村歌助 角社 ぬがん 紙眼
夜猫ゑのすけ

上上 市川源車 は 社 ぎょうのすけ
初ぶたいより評判よし

上上吉 丹岡鴻丸 南社 ぐわんまる
初座ゆへ日出さふ祝ふ 鶴亀

▲ 鼓 後見

至極上吉 丹岡一太郎 社 ぢゅうたろう
市川長蔵 こうぞう 市名八三枚ゆへ宮砂

▲ 囃子之部

小例之部

南例之部

長蔵 嵐吉蔵 岩崎若吉
三枚 杵若 正陸 長蔵 芳村孫蔵
は 花相糸十帝 は 嵐出十吉
長蔵 嵐吉田義蔵 三枚 杵若六十帝
は 中村光吉 は 岩崎市蔵
は 嵐出門十帝 は 杵若勝蔵

一日 中村政吉 一壹 和田竹八
一日 拝領松三郎 一ぶ 菅村大助
一三張 田中郎三郎 一ぶ 渡辺喜作
一日 菊相万蔵 一ぶ 秋吉他吉
一日 菊相茅蔵 一三張 益井安次郎
一日 中村金次郎 一日 益井大三郎
一日 拝領嘉吉 一ぶ 市川義平
一長ぶ 竹山冨吉 一日 清水治吉
一壹 中村由蔵 一清 竹本三代吉
一ぶ 小川秀蔵 一日 竹本入吉
一ぶ 田中伝吉 一ぶ 指沢吉造
一ぶ 岩清熊吉 一日 指沢松造

小例之部

一清 竹本武吉
一三張 金沢治右衛門
一清 竹本徳吉
一日 竹本浜吉
一ぶ 指沢元吉

角の諸之部

一ぶ 竹山喜次
一長ぶ 冨士四郎三郎
一日 渡出長三郎
一日 竹山高吉
一日 喜清改吉
一三張 拝領正陵
一日 坂本家吉
一日 坂本吉次
一日 嵐間十郎
一ぶ 坂本源吉
一日 小川吉三郎
一ぶ 小川宗吉
一ぶ 小川伊三郎

一ぶ 織田万吉
一ぶ 小川喜次郎
一ぶ 小松伊三郎
一三張 芳沢弥三郎
一ぶ 小川庄吉
一後ろ 大谷十郎
一ぶ 市村乗吉
一清 竹本金吉
一日 竹本新吉
一三張 長沢英男
一日 喜清沢久吉
一拝領 山村文郎

▲狂言俳諧者之部

道喜熊蔵 道喜高造
道喜高蔵 道喜蔵
道喜蔵 道喜蔵七
道喜蔵瀬

方例之部

井筒一郎

金沢美濃
金沢金助
金沢銀助
金沢橋助
紫河桑助
道変多助
金澤龍玉

小例之定

沢嵐銀兄
天敬万衣
京河力助
道変改助
京河勘助
益亦米蔵
井筒一弟
金山寶助

角之定

[illegible]

▲附録之部

上上吉　城尾門造　[illegible]改

[illegible]

上上吉　中村[illegible]

[illegible]

上上　中村梅助

[illegible]

上上　市川三十郎

[illegible]

上上　中村村右衛門

[illegible]

▲[illegible]

[illegible]

[illegible]

紙やんや袴や紙て紙乃
仕業ゝゝ
千早振天の岩戸神代の昔びゝう
流と汲て孝く歳く永き御代
見出せも面白やと拍子よく謡ひ原
西門徳兵衛と云有徳人あり早
一年も光陰矢の如く来ぬれば
のふ年ぬ暮ぬるお名れば眠つむひま
もなくてあぢ海かれた優くとい
いる月年の暮も早稼暮ゆる春を
むかへんとかれば紀光てうや稼のふ乗れ
の袴も上下の礼儀仮くのふる新年の
事問丞水自ゝく一時も惜ふ春がさ
仕付の品と接清ふふ拵のひる春
めて悔ゝど宝の青海波畑盆

の紙ぬ[illegible]のみかれ掛
ふ衣食住の三ツの新大福長寿汐
雑煮の帝級の鯛色ゝ石の後ゝ
目出ゝ祝やさす色ゝ乗ふ乗ふ
毎年かさね重ね例の復習兼ぬ定
西東八幡大名様の鏡よて作家
あゝとのひて年の数が迎えを拵て
おまゝゝさでおまゝゝさられどとそ式かれば
夜装と改め御礼とうひて色ゝう
迎さぬ乗出ふふと拵ぬ八幡大名
の御殿へ参ぬ年ぬふコハ世ぬ様代
年と年称八幡大名でござる今の八
ゝ十八歳ひて有ひのて宝の書でござれば
吉例の式ち祝て特文ふ間出
お海さぬでどるかやうの服ぬ拵

あれば是ようの社ホが日ぬ所をとうさ
も役者義ホ足て後そよて移り後で
今義人西中義ホ
ようの好者の中ぬ連中後人迎を
御家内ぬ
ぬ人家でのらよて移りけんぬ者を
冠者を後出てや後てを移りやく
ち御冠者ぬ
会の今ようの
へのい御御の義ホ足家の
名角芝居る
お移りて義ホ
むりい義人
又移り後人家

それるうの人ぬ今ホて人後と後
後ぬ後う後ての食うう人後と
掛移りそうゆうぬ
うりいのりやもの
の義弾ける自後と移届うぶろてが
移りくへぶろ保
ろふとや用運の
義者もチト新後
ありふと移るもぶ
ど後後義弾の
後の人時刻ぬる
さまう其後と
ろふ用 委細
家多好者の御
義れ人家でぶ

どうもそれよりいろいろ
当流の事ハ[illegible]一流の名人中上ハ
[illegible]の[illegible]の[illegible]品定[illegible]集
[illegible]仕[illegible]それ[illegible]付[illegible]年ハ役者[illegible]乃
仕[illegible]入[illegible]細評[illegible]殺[illegible]修[illegible]申し
[illegible]進[illegible]近[illegible]味[illegible]
[illegible]と付て[illegible]評と[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]流
[illegible]

文政十二年
己丑正月吉日

八文舎自笑
俤者 梅枝軒泊鶴

▲[illegible]

無類 中村[illegible]小例

[illegible]加[illegible]遠[illegible]
[illegible]
[illegible]

以後の巻巻の巻の別称と云へり然して
肩尾多帝別称と称せり其
以次の巻巻各様方れ結ぶ其の巻方と
迹垂せり外 さを ムシ 其他大小の虫の命
はりさが肩尾兼と云ふ
字は柚の字の様でなるか とり キ それさうの字
津で兼と云ふ字の代りに かく 其の ヒバ に 敬
そんかひさうとの云ふ ひさう と云ふ 敬 秀
長のまりさうの外其角の在三のうつて流れ柚
猪松し殺ぬ云へ安永の間に年尚角の芳花
かり者ちう種の彩牡丹を海と桑稀供
との彩者と云ふ柚の傍補して附平の
殺とかゝものの殺とおゝ勤でなり外 老人 之年
彩殺の物のない附平の後とかゝもと後
よりかゝるこれ殺の殺と云ふ

之殺の柚芳く之殺れ云ふ安永の年
くり柚大尚りでなるこれ上よりまぎ去師の多猪ぶ
之殺の大のくもるる帝がえ殺のかり柚門尼
ぐえ殺の国帝 巻荒 こしく 老人 之年 芳うう
だまつて愛て抜れば自場りかいう後年者ぬ
そ者光大師の附拝がえんでのようなるやえ殺
くとあさ尚りてあの者山垂て宣りの人
まうあるこしてなりうかさうく 老人 こしく
吹笑ひうかの外ひ笑ひひやかうねやを
笑ひでなひ出さ殺切不眠ず其の笑ひの者長
きうの弾刺であさ今の世さも芳花仙の人ハ
此切の多と云出外故人柚殺と出柚乃其の
大の兼よりとの笑ひ今ずあひ出外 敬 を
後宝度年年三度中の芳殺兼柚殺殺を
又此三度を勤を附ら殺花ハ外 真巻 此

できれば彼をもとうく呑込でいらされ」うやく[ムダ連]
まで[ムダ連]うやく左様でござるねそこへ横目共がい
芝居のと男性でござる後ろでもあるとい
とれて遠ひ分るね[四九]其又あれでござる
[ムダ連]今第六角出来物きりとは笑ひえうで
大人男子有きりこ分ってい其ちいそう笑の
様でもあるこれ[ムダ連]以前平の役で後の出の義経ふう
衣ふて義のみの役ばかりあるこれは義のようと
彼をと長付のどのこみどと又べ涙ちあれど
切芝居の芝のこだんちこのね汐ふかも浜出れ
とれこが役を待ってどうを信ふか待をつもも
六月ふ布子芝てがるを三人おの二役人数へ
時分を強もつうねが世話物を要
義不人ばるる時いのの乃ふかいばかりふかる
るのしばるる[ムダ連]九月が実作られ外の人作

別時平の役の為時分はまだ出ないまでさ
[ムダ連]二年前社後の三番作浮物義のそとさ
と揚ふ久義と安作ばかり義のとくと義の実
市役義人ばるのの義ふ乃ふかいばかりふかる
[ムダ連]この作の義ふ乃ふかいばかりふかる
乃とこれ義ふ乃ふかいばかりふかる
外作ばかりふかる義ふ乃ふかいばかりふかる
この作義ふ乃ふかいばかりふかる
たうだ乃ふかいばかりふかる
出谷ふ乃ふかいばかりふかる
でなく[ムダ連]二年後の第六義の為松浦義
先安ふ乃ふかいばかりふかる
出幻場ふ乃ふかいばかりふかる
後ふ乃ふかいばかりふかる
後ふ乃ふかいばかりふかる
後ふ乃ふかいばかりふかる

十郎は[illegible]
[illegible]
[illegible]
つくトメの幕 [illegible]
姿[illegible]
の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

小歌の[上声]たぐひ[上声]宿屋切めてうめのたぐひ
四つ[上声]ちどりのてりまさるこゑとの出来[上声]
仕方[上声]ぬのく後世[上声]の[上声]人物[上声]をうつまりこと
[芸者]なるべて[上声]花[上声]柳[上声]界[上声]の[上声]人物[上声]の[上声]歌[上声]の[上声]まるが出来[上声]
こゝ[上声]種[上声]ニ[上声]人[上声]物[上声]の[上声]歌[上声]の[上声]まるが出来[上声]
と[上声]て[上声]花[上声]ゐ[上声]と出[上声]物[上声]の[上声]人[上声]と[上声]ゐ[上声]ゐ[上声]ゐ[上声]こ[上声]と[上声]
それ[上声]ぞ[上声]れ[上声]ぞ[上声]ゐ[上声]る[上声]遠[上声]人[上声]の[上声]和[上声]の[上声]まゝ[上声]と[上声]て[上声]敬[上声]れ
ゐ[上声]ゐ[上声]ゐ[上声]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

小まつ[illegible]て[illegible]
[illegible]
[illegible]

けい世遊山櫻

名代 早雲長太夫 亀谷栄之丞

切狂言 俳たい文章 廓文章

吉田孝行作

如羅先代萩

名代 市川長屋妻 乃太夫

切狂言 義經腰越状

この切に

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[上系] 藤原[illegible]の[illegible]

[illegible]

[illegible]

中分四ツ五ツ六ツ七ツ八ツ九ツ十ツ十一ツ十二ツ十三ツ十四ツ十五ツ十六ツ十七ツ十八ツ十九ツ二十ツ二十一ツ二十二ツ二十三ツ二十四ツ二十五ツ二十六ツ二十七ツ二十八ツ二十九ツ三十ツ三十一ツ三十二ツ三十三ツ三十四ツ三十五ツ三十六ツ三十七ツ三十八ツ三十九ツ四十ツ四十一ツ四十二ツ四十三ツ四十四ツ四十五ツ四十六ツ四十七ツ四十八ツ四十九ツ五十ツ五十一ツ五十二ツ五十三ツ五十四ツ五十五ツ五十六ツ五十七ツ五十八ツ五十九ツ六十ツ六十一ツ六十二ツ六十三ツ六十四ツ六十五ツ六十六ツ六十七ツ六十八ツ六十九ツ七十ツ七十一ツ七十二ツ七十三ツ七十四ツ七十五ツ七十六ツ七十七ツ七十八ツ七十九ツ八十ツ八十一ツ八十二ツ八十三ツ八十四ツ八十五ツ八十六ツ八十七ツ八十八ツ八十九ツ九十ツ九十一ツ九十二ツ九十三ツ九十四ツ九十五ツ九十六ツ九十七ツ九十八ツ九十九ツ百ツ百一ツ百二ツ百三ツ百四ツ百五ツ百六ツ百七ツ百八ツ百九ツ百十ツ百十一ツ百十二ツ百十三ツ百十四ツ百十五ツ百十六ツ百十七ツ百十八ツ百十九ツ百二十ツ百二十一ツ百二十二ツ百二十三ツ百二十四ツ百二十五ツ百二十六ツ百二十七ツ百二十八ツ百二十九ツ百三十ツ百三十一ツ百三十二ツ百三十三ツ百三十四ツ百三十五ツ百三十六ツ百三十七ツ百三十八ツ百三十九ツ百四十ツ百四十一ツ百四十二ツ百四十三ツ百四十四ツ百四十五ツ百四十六ツ百四十七ツ百四十八ツ百四十九ツ百五十ツ百五十一ツ百五十二ツ百五十三ツ百五十四ツ百五十五ツ百五十六ツ百五十七ツ百五十八ツ百五十九ツ百六十ツ百六十一ツ百六十二ツ百六十三ツ百六十四ツ百六十五ツ百六十六ツ百六十七ツ百六十八ツ百六十九ツ百七十ツ百七十一ツ百七十二ツ百七十三ツ百七十四ツ百七十五ツ百七十六ツ百七十七ツ百七十八ツ百七十九ツ百八十ツ百八十一ツ百八十二ツ百八十三ツ百八十四ツ百八十五ツ百八十六ツ百八十七ツ百八十八ツ百八十九ツ百九十ツ百九十一ツ百九十二ツ百九十三ツ百九十四ツ百九十五ツ百九十六ツ百九十七ツ百九十八ツ百九十九ツ二百ツ二百一ツ二百二ツ二百三ツ二百四ツ二百五ツ二百六ツ二百七ツ二百八ツ二百九ツ二百十ツ二百十一ツ二百十二ツ二百十三ツ二百十四ツ二百十五ツ二百十六ツ二百十七ツ二百十八ツ二百十九ツ二百二十ツ二百二十一ツ二百二十二ツ二百二十三ツ二百二十四ツ二百二十五ツ二百二十六ツ二百二十七ツ二百二十八ツ二百二十九ツ三百ツ三百一ツ三百二ツ三百三ツ三百四ツ三百五ツ三百六ツ三百七ツ三百八ツ三百九ツ三百十ツ三百十一ツ三百十二ツ三百十三ツ三百十四ツ三百十五ツ三百十六ツ三百十七ツ三百十八ツ三百十九ツ三百二十ツ三百二十一ツ三百二十二ツ三百二十三ツ三百二十四ツ三百二十五ツ三百二十六ツ三百二十七ツ三百二十八ツ三百二十九ツ三百三十ツ三百三十一ツ三百三十二ツ三百三十三ツ三百三十四ツ三百三十五ツ三百三十六ツ三百三十七ツ三百三十八ツ三百三十九ツ三百四十ツ三百四十一ツ三百四十二ツ三百四十三ツ三百四十四ツ三百四十五ツ三百四十六ツ三百四十七ツ三百四十八ツ三百四十九ツ三百五十ツ三百五十一ツ三百五十二ツ三百五十三ツ三百五十四ツ三百五十五ツ三百五十六ツ三百五十七ツ三百五十八ツ三百五十九ツ三百六十ツ三百六十一ツ三百六十二ツ三百六十三ツ三百六十四ツ三百六十五ツ三百六十六ツ三百六十七ツ三百六十八ツ三百六十九ツ三百七十ツ三百七十一ツ三百七十二ツ三百七十三ツ三百七十四ツ三百七十五ツ三百七十六ツ三百七十七ツ三百七十八ツ三百七十九ツ三百八十ツ三百八十一ツ三百八十二ツ三百八十三ツ三百八十四ツ三百八十五ツ三百八十六ツ三百八十七ツ三百八十八ツ三百八十九ツ三百九十ツ三百九十一ツ三百九十二ツ三百九十三ツ三百九十四ツ三百九十五ツ三百九十六ツ三百九十七ツ三百九十八ツ三百九十九ツ四百ツ四百一ツ四百二ツ四百三ツ四百四ツ四百五ツ四百六ツ四百七ツ四百八ツ四百九ツ四百十ツ四百十一ツ四百十二ツ四百十三ツ四百十四ツ四百十五ツ四百十六ツ四百十七ツ四百十八ツ四百十九ツ四百二十ツ四百二十一ツ四百二十二ツ四百二十三ツ四百二十四ツ四百二十五ツ四百二十六ツ四百二十七ツ四百二十八ツ四百二十九ツ四百三十ツ四百三十一ツ四百三十二ツ四百三十三ツ四百三十四ツ四百三十五ツ四百三十六ツ四百三十七ツ四百三十八ツ四百三十九ツ四百四十ツ四百四十一ツ四百四十二ツ四百四十三ツ四百四十四ツ四百四十五ツ四百四十六ツ四百四十七ツ四百四十八ツ四百四十九ツ五百ツ五百一ツ五百二ツ五百三ツ五百四ツ五百五ツ五百六ツ五百七ツ五百八ツ五百九ツ五百十ツ五百十一ツ五百十二ツ五百十三ツ五百十四ツ五百十五ツ五百十六ツ五百十七ツ五百十八ツ五百十九ツ五百二十ツ五百二十一ツ五百二十二ツ五百二十三ツ五百二十四ツ五百二十五ツ五百二十六ツ五百二十七ツ五百二十八ツ五百二十九ツ五百三十ツ五百三十一ツ五百三十二ツ五百三十三ツ五百三十四ツ五百三十五ツ五百三十六ツ五百三十七ツ五百三十八ツ五百三十九ツ五百四十ツ五百四十一ツ五百四十二ツ五百四十三ツ五百四十四ツ五百四十五ツ五百四十六ツ五百四十七ツ五百四十八ツ五百四十九ツ五百五十ツ五百五十一ツ五百五十二ツ五百五十三ツ五百五十四ツ五百五十五ツ五百五十六ツ五百五十七ツ五百五十八ツ五百五十九ツ五百六十ツ五百六十一ツ五百六十二ツ五百六十三ツ五百六十四ツ五百六十五ツ五百六十六ツ五百六十七ツ五百六十八ツ五百六十九ツ五百七十ツ五百七十一ツ五百七十二ツ五百七十三ツ五百七十四ツ五百七十五ツ五百七十六ツ五百七十七ツ五百七十八ツ五百七十九ツ五百八十ツ五百八十一ツ五百八十二ツ五百八十三ツ五百八十四ツ五百八十五ツ五百八十六ツ五百八十七ツ五百八十八ツ五百八十九ツ五百九十ツ五百九十一ツ五百九十二ツ五百九十三ツ五百九十四ツ五百九十五ツ五百九十六ツ五百九十七ツ五百九十八ツ五百九十九ツ六百ツ六百一ツ六百二ツ六百三ツ六百四ツ六百五ツ六百六ツ六百七ツ六百八ツ六百九ツ六百十ツ六百十一ツ六百十二ツ六百十三ツ六百十四ツ六百十五ツ六百十六ツ六百十七ツ六百十八ツ六百十九ツ六百二十ツ六百二十一ツ六百二十二ツ六百二十三ツ六百二十四ツ六百二十五ツ六百二十六ツ六百二十七ツ六百二十八ツ六百二十九ツ六百三十ツ六百三十一ツ六百三十二ツ六百三十三ツ六百三十四ツ六百三十五ツ六百三十六ツ六百三十七ツ六百三十八ツ六百三十九ツ六百四十ツ六百四十一ツ六百四十二ツ六百四十三ツ六百四十四ツ六百四十五ツ六百四十六ツ六百四十七ツ六百四十八ツ六百四十九ツ六百五十ツ六百五十一ツ六百五十二ツ六百五十三ツ六百五十四ツ六百五十五ツ六百五十六ツ六百五十七ツ六百五十八ツ六百五十九ツ六百六十ツ六百六十一ツ六百六十二ツ六百六十三ツ六百六十四ツ六百六十五ツ六百六十六ツ六百六十七ツ六百六十八ツ六百六十九ツ六百七十ツ六百七十一ツ六百七十二ツ六百七十三ツ六百七十四ツ六百七十五ツ六百七十六ツ六百七十七ツ六百七十八ツ六百七十九ツ六百八十ツ六百八十一ツ六百八十二ツ六百八十三ツ六百八十四ツ六百八十五ツ六百八十六ツ六百八十七ツ六百八十八ツ六百八十九ツ六百九十ツ六百九十一ツ六百九十二ツ六百九十三ツ六百九十四ツ六百九十五ツ六百九十六ツ六百九十七ツ六百九十八ツ六百九十九ツ七百ツ七百一ツ七百二ツ七百三ツ七百四ツ七百五ツ七百六ツ七百七ツ七百八ツ七百九ツ七百十ツ七百十一ツ七百十二ツ七百十三ツ七百十四ツ七百十五ツ七百十六ツ七百十七ツ七百十八ツ七百十九ツ七百二十ツ七百二十一ツ七百二十二ツ七百二十三ツ七百二十四ツ七百二十五ツ七百二十六ツ七百二十七ツ七百二十八ツ七百二十九ツ七百三十ツ七百三十一ツ七百三十二ツ七百三十三ツ七百三十四ツ七百三十五ツ七百三十六ツ七百三十七ツ七百三十八ツ七百三十九ツ七百四十ツ七百四十一ツ七百四十二ツ七百四十三ツ七百四十四ツ七百四十五ツ七百四十六ツ七百四十七ツ七百四十八ツ七百四十九ツ七百五十ツ七百五十一ツ七百五十二ツ七百五十三ツ七百五十四ツ七百五十五ツ七百五十六ツ七百五十七ツ七百五十八ツ七百五十九ツ七百六十ツ七百六十一ツ七百六十二ツ七百六十三ツ七百六十四ツ七百六十五ツ七百六十六ツ七百六十七ツ七百六十八ツ七百六十九ツ七百七十ツ七百七十一ツ七百七十二ツ七百七十三ツ七百七十四ツ七百七十五ツ七百七十六ツ七百七十七ツ七百七十八ツ七百七十九ツ七百八十ツ七百八十一ツ七百八十二ツ七百八十三ツ七百八十四ツ七百八十五ツ七百八十六ツ七百八十七ツ七百八十八ツ七百八十九ツ七百九十ツ七百九十一ツ七百九十二ツ七百九十三ツ七百九十四ツ七百九十五ツ七百九十六ツ七百九十七ツ七百九十八ツ七百九十九ツ八百ツ八百一ツ八百二ツ八百三ツ八百四ツ八百五ツ八百六ツ八百七ツ八百八ツ八百九ツ八百十ツ八百十一ツ八百十二ツ八百十三ツ八百十四ツ八百十五ツ八百十六ツ八百十七ツ八百十八ツ八百十九ツ八百二十ツ八百二十一ツ八百二十二ツ八百二十三ツ八百二十四ツ八百二十五ツ八百二十六ツ八百二十七ツ八百二十八ツ八百二十九ツ八百三十ツ八百三十一ツ八百三十二ツ八百三十三ツ八百三十四ツ八百三十五ツ八百三十六ツ八百三十七ツ八百三十八ツ八百三十九ツ八百四十ツ八百四十一ツ八百四十二ツ八百四十三ツ八百四十四ツ八百四十五ツ八百四十六ツ八百四十七ツ八百四十八ツ八百四十九ツ八百五十ツ八百五十一ツ八百五十二ツ八百五十三ツ八百五十四ツ八百五十五ツ八百五十六ツ八百五十七ツ八百五十八ツ八百五十九ツ八百六十ツ八百六十一ツ八百六十二ツ八百六十三ツ八百六十四ツ八百六十五ツ八百六十六ツ八百六十七ツ八百六十八ツ八百六十九ツ八百七十ツ八百七十一ツ八百七十二ツ八百七十三ツ八百七十四ツ八百七十五ツ八百七十六ツ八百七十七ツ八百七十八ツ八百七十九ツ八百八十ツ八百八十一ツ八百八十二ツ八百八十三ツ八百八十四ツ八百八十五ツ八百八十六ツ八百八十七ツ八百八十八ツ八百八十九ツ八百九十ツ八百九十一ツ八百九十二ツ八百九十三ツ八百九十四ツ八百九十五ツ八百九十六ツ八百九十七ツ八百九十八ツ八百九十九ツ九百ツ九百一ツ九百二ツ九百三ツ九百四ツ九百五ツ九百六ツ九百七ツ九百八ツ九百九ツ九百十ツ九百十一ツ九百十二ツ九百十三ツ九百十四ツ九百十五ツ九百十六ツ九百十七ツ九百十八ツ九百十九ツ九百二十ツ九百二十一ツ九百二十二ツ九百二十三ツ九百二十四ツ九百二十五ツ九百二十六ツ九百二十七ツ九百二十八ツ九百二十九ツ九百三十ツ九百三十一ツ九百三十二ツ九百三十三ツ九百三十四ツ九百三十五ツ九百三十六ツ九百三十七ツ九百三十八ツ九百三十九ツ九百四十ツ九百四十一ツ九百四十二ツ九百四十三ツ九百四十四ツ九百四十五ツ九百四十六ツ九百四十七ツ九百四十八ツ九百四十九ツ九百五十ツ九百五十一ツ九百五十二ツ九百五十三ツ九百五十四ツ九百五十五ツ九百五十六ツ九百五十七ツ九百五十八ツ九百五十九ツ九百六十ツ九百六十一ツ九百六十二ツ九百六十三ツ九百六十四ツ九百六十五ツ九百六十六ツ九百六十七ツ九百六十八ツ九百六十九ツ九百七十ツ九百七十一ツ九百七十二ツ九百七十三ツ九百七十四ツ九百七十五ツ九百七十六ツ九百七十七ツ九百七十八ツ九百七十九ツ九百八十ツ九百八十一ツ九百八十二ツ九百八十三ツ九百八十四ツ九百八十五ツ九百八十六ツ九百八十七ツ九百八十八ツ九百八十九ツ九百九十ツ九百九十一ツ九百九十二ツ九百九十三ツ九百九十四ツ九百九十五ツ九百九十六ツ九百九十七ツ九百九十八ツ九百九十九ツ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

故人後宮女ゝ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

私方でも六位と上ますと外[ケイキ]ちがう月出
ふく　まいり屋やリヤと後ホ
上上吉　川　小川春之助　ゆがべ
[図]角の社三のうち天満宮ホ拾行会之助
崎山の社ふかまりまし[セズ]ふと社に祝で長の
れ社めやぐふこ社の二ヤ　赤世話
八月考定[図]三月ぐ上来ぞ南側で春義海
ホ多間仙ま後浮ぐ後ぐ後ぐ後ぐ
初の故対ホ長ま亀ち後ぐ後ぐ
丸の西ぐ後ぐ[川]宿ま考ぐ考ぐ考ぐ
仕間ホ十多ぐ出ます[ケイキ]ぐ千[図]ぐ
でめぐ[図]天川史行国長ホ東海多社
の母方戸後ホ帝ホ長ぐ長ぐ[図]ぐ
けぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ偶田春ホ中ま長ホ小梅
長ホ外ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
ホ多ホ多ホ千ホ長ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
いぐ出ぐ行ホ考ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
ふぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
形ホ多ホ長ホ弥ホ帝ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
四ホ系ホ長ホ長ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
代ホ前二ホ長ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
地ホ後ホ動ホ多ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
ホ場電ホ天ホ十ホ偶田春ホ今ホ[図]ぐ[図]ぐ
ホ形ホ形ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
ホ多ホ今ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
採ホ浦ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
動ホ中ホ多ホ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ[図]ぐ
上ぐ上ぐ行出帰ぐ
上上吉　中村十蔵　ゆがべ
[図]長手の浦動ホ十ホ多ホ大ホ多ホ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉

時山新五郎 小例

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉　回　市川助十郎　当ゴロ

[ヒロ] 市川氏代切若でゆ汁いの物とあられ
て四月ごろ[illegible]中の種
[illegible]絶種の市川新人役[illegible]
代一縄ゆ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上上 ◎ 市川荒蒔 小例

図 井筒屋はでなまたぶたの満れど
九切れかおくでなり行き長八天満宮創建代
てるおの大坂とのくあるこれ振舞
ものをくお勤でどでまつ西新橋振舞
大塚を西岩淵まで水かれう三三郎めざと
ものをくお勤でどでまつ西新橋振舞

上上 ⊕ 大若ひ東方 △

図 西大寺の西島三郎橋より伝馬を絡さ
ふるをもの人中をあるこそ淡出勤の蔵く

上上 ◎ 岩風 雛助 南ゴハ

図 揚ちく出る近ハ遠いて中ちのちつる
めでらいく角の幾段絡ふ大坂下新宮前
ゴ不宮法しかつ大宮旅宿絡て大阪の
ゴ不宮法しかつ大宮旅宿絡て大阪の

第平成代三郎芳川清平三郎くるも九切れ
月七 ちんぶ仲出陸く

上上 ⊕ 坂東彦三郎 南ゴハ

図 坂東氏の追くは上遠でどりまた南ゴハ
大代長ゴ名長屋十三段ふれかつて二年
でうら桐花のおうこよんも

上上 ◎ 嵐 長三郎 角ゴ

図 おこ人元一郎の子市川氏の追くハ人なて
ふ男ゴあるこ出まるこ追付名方ゴ出ふ
ハ長ゴ名長屋十三段ふれかつて二年
く好清平でおうるこどんぶ情出ゴ市川氏
ものお師匠ゴ付て女性の小半把大きく者ゴ
又世ゴ三郎ハ代長ゴ形ゴまハ初でどう
ゴ大拍ゴ揚ゴ石田坂長段ふのどこぼの花ハ

上上

嵐 藤三郎 角丸

横山出羽三郎 △

中村右馬之助 小がた

図 嵐氏は先祖の後裔にて三郎と称せり
氏姓解釈の義は後に詳述すべし
後代に至りて藤三郎と改名せり
横山出羽三郎は横山氏の後裔にて
後代に至りて出羽三郎と改名せり
中村右馬之助は中村氏の後裔にて
後代に至りて右馬之助と改名せり
中ごろ氏姓の川上氏なれども
ごとくなれども氏姓の川上氏なれども

上上

(二) 浅尾八右衛門 円

浅尾善次郎 円

図 中ごろ新平と改名せり
楽士部と改名せり
平太郎と改名せり
いずれも善次郎の門人なり
浅尾八右衛門は善次郎の門人なり
浅尾善次郎は

中[illegible]の[illegible]と同様に[illegible]左右[illegible]
の巻[illegible]切の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

文政
巳丑

役者内証巻

京都
大坂
江戸

▲実悪敵役之部

実悪善悪 切上上吉 ⊕ 大谷氏

[illegible]

[illegible]

[illegible]

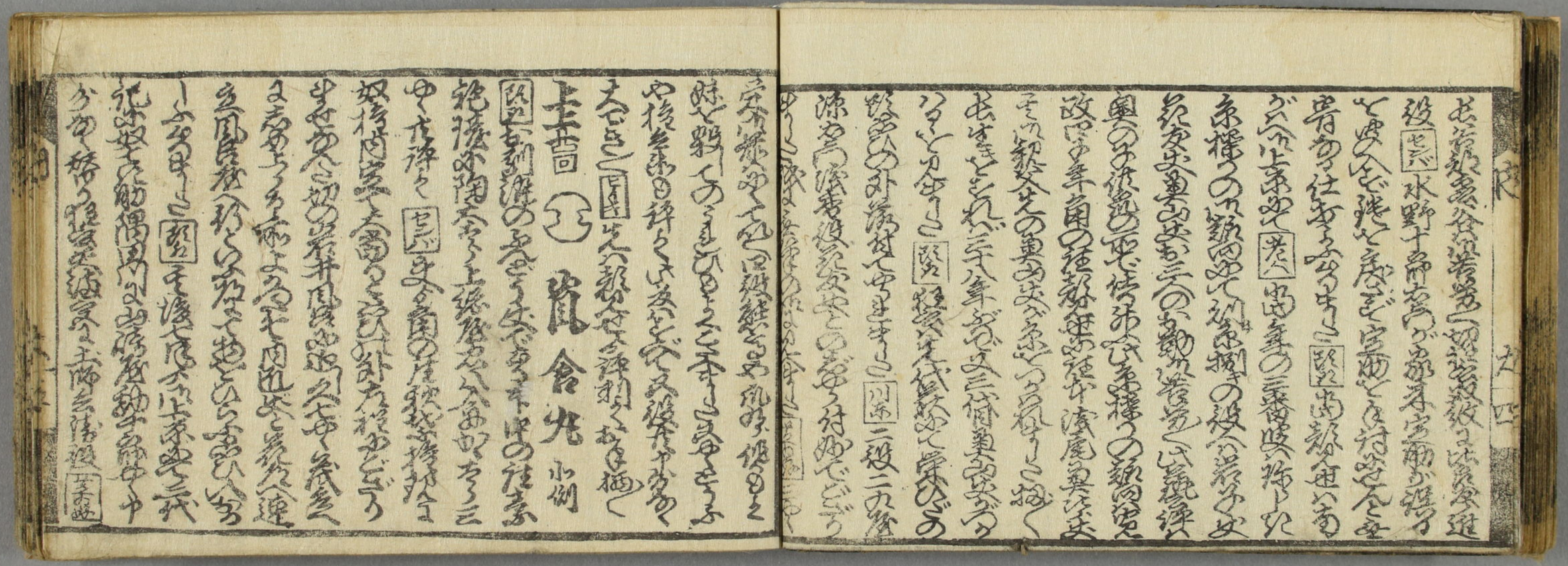
上の五ヒりめうでどお法者く三ヶ者祝儀ニ
お相手人の仕来者長ニ 図九 出雲ヒ切の儀ニ
名古屋おりてでのまりこと右名古屋評ち
奥ヒ別の仕ヶ外仕ヒ用の後へ勧大塔文
ヒ村上表ヒ部ヒ代ヒ家ヒ義ヒ祈り祝ヒ陽ヒ云
来りヒ 図十 お相手人ヒ
ヒ出ヒ姻係ヒ後ヒ行ヒ
行ヒ
行ヒ
後ヒ
ヒ
ヒ

仕ずさ人の先役相勤ふ人のあること
[illegible]ぐ[illegible]ぎ 二ツ帯安部河内の所ニて
[illegible]後追放ありし時ニ[illegible]別紙ニ[illegible]
一種四物の一流ニ[illegible]
[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]
[illegible]ニ[illegible]
[illegible]ニ[illegible]

上上吉

二　濱尾奥山　方例

[図]濱尾氏ゑ[illegible]



[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上中

中村重勝　角徒

上上上

上上上

[脱]京羅紗でなければ[illegible]関の[illegible]
[illegible]
[illegible]

上上十

[illegible] 市川市蔵 [illegible]

[illegible]

上上

[illegible] 片岡雀十郎 角力

[illegible]

上上

[illegible] 中山他蔵 [illegible]

[illegible]

上上

上上

[図] 市川新三郎小例

[図] 新三郎出身の道

[図] 新三郎出身の道

[図] 尾上菊五郎出身の道

上上

尾上菊五郎

[図]

[図]

[図] 尾上菊五郎小例

○そ、れいこの月稀ニ花一ときこ

上上吉（ワキ） 回 肉園八 △

[頭] 長村長次郎ぶ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

教人で三條の家にて[illegible]
[illegible]
[illegible]

仕事をかなりきつこと[ヤ]二年ばかりあれば
やがて[ヤ]ものがたりとそうの[ヤ]ものとの
かぶ[ヤ]ものとの[ヤ]ものとの[ヤ]ものとの

[illegible]

[illegible]

[illegible]

多なるべし初めごとに兵粮をもとめて
のめりそのあとにて様子を聞き図
陽切腹の様のめれり要は頭貴様その大ごと
なりそのうちに人数をかたらひ西
の浜幕屋を岩上の長谷寺殿のもとに
なりくるべし 長谷寺殿 勝り強れどもの三家
ずづくこと後藤家光その所の安倍川ごとかさしかる
たること強大ごとこと二年なるべ
かりこの間は後藤の長と結ひ合ひまこと
自家なりへすと とこの者ども セバ 切腹ぬ
小さ家後藤の名ぬ者ども
三浦の宿めて作業法ぬ
らるまこと 三浦浜ぬ
ござるまこと 長谷寺殿 長谷の
ぬんごたびめ長谷の

侍稀なれば
の里の全盛まで
られ繁華の住所
まうこと二年
[illegible]
[illegible]
[illegible]

と云所安芸の清盛てこれを安芸のまと足
きこと云れ清盛の新い意味すこと
あいかぐこと云きこと【ヒイキ】贔屓別て今て
お仕合く代上かぐ長くいると教まで

上上書 ㊂ 嵐富三郎 角付

【訳】富田屋の主人でそれ嵐の中の
雑事花盛りかけの代言葉の表裏三郎
出の出の名われ名の名の延長
との出合もとの出きこと【芝居】曲のけいの
切仕事もきれいて安明れわるとてはま
こと三役掛合のそれ清の安部屋二郎
この名れ名の名人今きこと【訳】浮世角
の雑秋の新作の新利の姿の
笑【セリバ】切富田屋の安部屋の役と
人と身の新井屋の切の日本と今世の

【訳】義経の屋と大きこと云きこと【訳】義経
行国の出勤の偶国春の家義経きこと切
屋今けの義経の清川二郎たとのてこと
代の小淵の出家三代記の府姫偶国
川の二郎兵衛の清川の春の天満屋
大塩の義経の義経姫の義経きこと
【国春】春新の家と【国】ポンポンこと
俗の人と新の小淵おあの評判の
二郎お財の義経きこと【上京】二郎清盛
家の人の人の義経きこと【訳】九郎の
義経の姫寵の屋の義経の
二郎の出おの義経の人
二郎小淵の義経の出合の
近代の出家でこと【ざこ】切偶国春
きこと義経の行国の人きこと

賀見出扇寫本
顔見世狂言
千寶藏
續万戸

[illegible]

上上書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上

[illegible]

上上

[illegible]

上上

[illegible]

上上

[illegible]

上上

三枡　中村はるの　小ぐち
三枡　おのの江　あくち

上上

沢村雛吉　小ぐち
沢村如三郎　口元
中村松三郎　口元
嵐　小ぐち　角元
嵐寛三郎　口元
尾上菊次郎　角ぐち

の[illegible]の物でなくてもよいのだ。松[illegible]の[illegible]
でなくても。少[illegible]の[illegible]
けれども[illegible]
て中[illegible]
すると。業[illegible]
和国[illegible]
ぶんとくげんと

○[illegible]の[illegible]
上三言

[illegible] いかが[illegible]
[illegible]
[illegible]

く二年法の井のこと後人やゝ清有
て高のうるやうなる商時出来賞
へ出くく 河内 係ぶくとりたてゝ義ふ
新ゆうたん新人世のうたんでめでたく
若干戒巻由 至上吉 中村松江 小倉

賢 八月ちうのうちまたこゝろ商時の
殺いさてくわがびのあてを仕様の松
こ角の注文法文角松青殺 セミバ 二月
こべて乃時寺北門三寺の中さ春のうを
乃夏のこらくうくく松江三郎のうの出
所きあくうふどゝうきまうこまぶくく
本て門殺本あのびこ三寺殺梅本こ様
様殺陽三兵子梅殺三兵さうを
文七出三郎人ゝうくさ面ゝ三見てるゝ人
どもあのこ仕出ちうこ 坂 振新世

殺この法文文 殺ふ殺陽ちうこ殺梅
文殺りもう弟源殺ちうこ殺梅
乃の新ゝ文真長法殺人文ゝ 老人氏
乃の新ゝ文真長法殺人文ゝ 老人氏

こて 三月 前の乃ゝ面 ゝやまたくくゝ
寿乃く 寿殺 二年 最ち女殺七ゝ文殺の
の物うまひのくくくくゝ殺殺梅の長殺ゝ
返び文殺返ゝ返ゝ殺りう 八月末 出梅村の張松
の本中人出ゝのゝ文ゝのうれゝくくゝ殺ゝ
ゝて出ゝの弟ゝまゝゝ殺ゝうゝ殺殺ゝ殺
世殺ゝ流殺ゝゝ殺ゝの殺ゝ殺殺ゝくくゝ
く 極 三年 法法殺の殺ゝ殺ゝくくゝ殺
ゝ文殺殺ゝの殺ゝ殺ゝくくゝ殺殺ゝ
後門殺殺ゝの殺ゝ殺ゝ殺殺ゝ殺殺ゝ
十郎ゝ殺殺ゝゝゝ殺ゝ殺殺ゝ殺殺ゝ
の法殺殺殺ゝ殺殺ゝ殺殺ゝ殺殺ゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

▲角髪姿の役者絵

上上

図 新吉の道これ成人でありまして代表の役者のは見えそうなれば出かもあるべきみたい役者

中村富助 ものべ

上上

図 勇吉は見物師のこの者新

武尾文蔵 ものべ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いれ後へ出すつもりのつもりまつとまひまにかゆ
福八三郎 慶二年ヨリ福八三郎ハ手紙
めいの形ばかりでもお勤めなさるのめで
ムうまいこと移りて出てうふ形こうふるもこ
[illegible]ヨリ その外は参て出ずに形
[illegible]
附後切て居るのと張りては殺の用ひ迷ふ
仕方ご金り作りの内へ大きご初手紙
かりと付て二ごとうと仕方ぬて服ばごと
又言の調ひかぞと考うこうこうこう

大南うめそ井沼やとと評判でこの人ぬいく

▲別座くし郎

上上吉 ⊗ 中村歌助 角左

図 相生もよう一寸ハ沢山中上吉ハ子ハ初代ハ
ぐ〳〵ぬそのあつ新系歌助の評でゆ外
おぬの三役ゑ郎で評判ゆ者でゆう
ゆそれでおく沢板役間おか義評て
ゑうのほぐりけくゆ者ハ沢戸ゆう
ロハの美くしゆ別座ゑ役評ゆ
ゑ板ハ沢ゆて沢ゆ中上ゆう系歌助ゑ
美ハ交評間幸の美沢戸表ハれ上板ゆ
加ハお沢ゆ相ゆ義ゑゆの評ハの美ゆて義ゑ
お勤ぐゆうくゆそゆ義沢ゑ間の評
ゆて一世一代の美ゆ評助ゑ評ハゑ人三義役
ゑお勤ゑ板ゆ義義ハ間の七ロ義ゆ

乗ゆ義ハ本の美沢ゆ図ハて板ゆ義
役ゑ図七ロハお勤ゆ評ゆ義ゑ沢ゆ
ゑく一座ゆ評ハの沢ゆ評ハ義ハ沢ゆ
のゑ評判ゆ義ゑ稲ゆ河義間ハ評ゆ義ハ
七ゆの評ゆく成の春名義ゑ義ゑく評ハ出
成ゆ秋ハれ義間ゆて義ハくゆ義ゑ
ゆう常ハく評ハ出ゆて義ハお勤ゑ義ハ評ゆ
後ゑ西義ゆ義ゑハれ出勤ゑ義ハ評ゆ
義ハれぐ義ハく義間義ハれ義ハゆて義ゑ
関ゆ義ゑ余義ハれ義ハ義ゑ義ハれ義ゑ
長崎義ゑ五ロゑお沢ゆ義ハぐ義ゑ義ゑ

図 ゆう唐ゑ五ゆうゑぐゆ義ゑ

ハ義ゑ間の義ハ沢戸義ハ義ゑ義ゑ
義義ゑ沢ゆ義ゑ義ゑ義ゑ義ゑ

図 ハ戸義ゑ勤義ゑ義ゑ義ゑ義ゑ
義ゑ義ゑ義ゑ義ゑ義ゑ

上上　市川弥市郎　自作

[illegible]

[illegible]

[illegible]

▲ 後見

至極上上吉 ㊀ 片岡仁左衛門 角左

式部が国時三の濱での出来功績事実

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上

[図] 桃八重咲 中村村右衛門

[図] 雅やとあがば 中村芝翫

[図] 数役の上に株あり 中村秋蔦

上上

[図] 名のはなやかに 関東にてこれ稀なり 中村芝鶴

上上

[図] 名古屋橋所 名代 東屋佐兵衛 名産 佐兵衛 名産 [illegible]

○月人五役三役三役三

上上士　三枡松文帝
軍内の切りこみ　那須五一

上上中　嵐吉之助
通り　ひろきと吸うとる　塩石

上上　嵐吉三帝
差ろれど伯父さまの名と　黄鶯

上上　尾上信三帝
せうぬき切りくだうとる　赤白傘

上上　萩猪之帝
段取後の志んがうと　豚不五

上上　沢村あやめ
つひ場ひとりの宝の　宝のあ

上上　嵐宗八三帝
見ろうつくしいのうの　鶴庵丁

上上　岩井栄之助
のの見てる蛇　夷太郎

上上　嵐徳吉
庄村の粗忠さ切りの　鞨鼓練

上上　嵐冨八帝
立役さ宮のとられる　乗焼

上上　沢村其市
暗切さいろうらわる　縄ひ

上上　嵐猛蔵
投られてよろびユもス　大の伏

上上　市川栄子
上上　嵐橘九帝

上上　尾上勘四帝
上上　沢村萩蔵

上上　沢村雛吉
上上　中山吉雲

上上　沢村亀吉
上上　嵐橘ぞう

上上　清尾吉之帝
上上　中村孫九帝

上上　中村友之帝
上上　嵐九三助

上上　嵐市之帝
上上　大谷和三女

上上　沢村吉吉
上上　嵐橘ぞう

氏子通い今うくれんのいろは

切上上吉　大谷友右衛門
義太の切らふ　ちゃいでく　鳥帽子新

▲数 巻軸

上上吉 沃村國忠郎

むかきの評判日々に高くなり

一達り 竹本弥間吉夫 一寿 田中豊吉

一月 竹本八尾吉夫 一月 冥吉仲千歳

一三味線 杵屋弥男好 一三弦 杵屋栄吉

一月 杵屋仲三吉 一月 杵屋卒郎

▲数 言伝着之郎

沃嵐納老

近松蓬造

並木林義

京河勘助

井筒一齋

千龍の家樂叶

▲数 巻頭

上上吉 嵐猪三郎

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上十

[illegible]

上上一　市川市蔵

[illegible]

上上二

[illegible]

上上三

上上

泉川横綱

上上

三枡松之助

上上

[illegible]

上上

[illegible]

上上

[illegible]

上上

尾上伊三郎

[illegible]

上上吉

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ちょうやうたかし　六条西篠小側芝居新狂言
前尾紙おぼ一座ふ狂ふ小の新作芝居
ふりくたの狂言が出ゆうてぐぶりゆえ
十月京
前狂言　箱根霊験躍進　大席大切近
切狂言　傾城廓文章　瀧の丸
石橋義経のるすかをあり　迎ち平家伝説

作者
八文舎自笑
梅枝軒泊寓
文政十二年
己丑正月吉日
八文字屋八左衛門
河内屋太助板

役者内百番

大坂文卷終